

カジノのための万博 今からでも中止を!

万博予算増
で税金投入

危険なガス
爆発が発生

災害時でも
避難できず

「増え続ける万博予算」「メタンガス爆発事故」「パビリオン建設の遅れ」「災害の危険」など、そもそもカジノのために、廃棄物を埋め立てた人工島「夢洲」を万博会場に決めたからです。万博後に開業予定のIR・カジノ（賭博場）のために、道路等のインフラ整備で万博関連費を見込んでいたからです。



警備費	機運醸成費
約254億円	約69億円
55億円増	29億円増

日テレ「かんさい情報ネット」引用

「警護体制の強化」というが、「夢洲」だから何かと高くつく。海外パビリオン撤退による配置変更さらに負担増も

増え続ける万博事業費…チケット売れない

会場整備費が当初計画から2350億円に倍増。メタンガス対策のため、災害等に備える予備費130億円から62億円を支出することを決定。運営費も1.4倍の1160億円に。新たに警備費55億円増額です。盛り上がらない万博の機運を醸成する予算も29億円追加



しました。計画のチケット数が売れないと赤字になり、さらなる税金による負担増が懸念されます。

万博中止こそ、最大の「安全対策」

大阪湾に浮かぶ「夢洲」は、アクセスルートが橋とトンネルの2本だけです。地震や豪雨など災害時は通行止めとなり、3日間も避難できません。万博協会は、災害時に最大15万人が3日滞留する可能性を想定し、60万食分の備蓄を確保するとしています。災害時の避難ルートがない防災実施計画は問題です。

明るい民主大阪府政をつくる会（明るい会）

〒530-0041 大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館3階
minshu@osaka-akarui.com TEL 06-6357-5333

「子ども遠足」で危険な目に遭わないか…

万博会場の現場でガス爆発事故が発生しました。以前から人工島「夢洲」の地中に滞留しているメタンガスを大気に拡散させるため、83本ものガス抜き管を林立しています。だから、万博開催中でも火気厳禁です。「万博遠足」の子どもたちが休憩する場所やお弁当広場はガス爆発現場近くのところも。



「いつ下見できる?」「パビリオン希望は?」

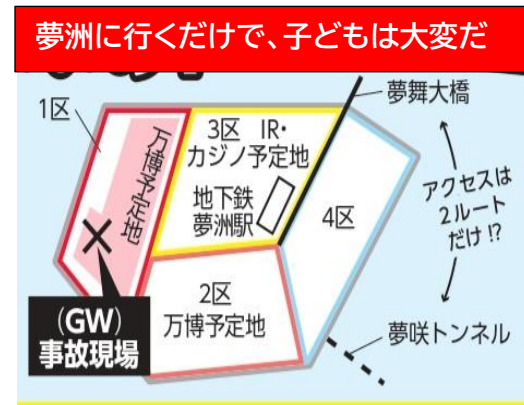
大阪府は子どもを無料招待し、学校単位で「万博遠足」を進めています。ガス爆発や熱中症、災害時対応など不安が解消されず、保護者や学校関係者から疑問の声も寄せられています。「万博遠足やめる」と決めた自治体や学校から出ており、先生たちも「子どもの安全を考えてほしい」というのが多数の声です。

大阪 万博 子どもたちの『遠足』先生たちに不安いっぱい

- 万博までの移動手段は? ●ガス爆発は大丈夫?
- 熱中症対策どうする? ●救護施設は十分なの?
- バス乗降場所から入場ゲートまで15分っていうけど…

反対する多くの理由は「夢洲だから…」

万博協会は「開幕前の下見は原則禁止」「パビリオン見学もできない」など、万博遠足の計画が立てられず、いっそう不安が広がっています。「バスの確保」も大変ですが、バス代は無料事業の対象外なので自治体での費用確保が求められています。電車で行く場合でも、混雑する車内で何度も乗り換え、長時間にわたる移動で子どもたちの安全確保が心配です。



昼食時「お弁当広場」4交替で利用できる?

「お弁当広場」は3カ所、1日平均の利用者1万4300人を見込んで「予約制4回転」でも、昼食時間にズレが生じる。休憩場所でも「弁当は可能」と言うけど、宙ぶりの大きな石を日陰にしているところで、子どもが遊んでも大丈夫なの」と安全性に疑問の声が出ています。

森永卓郎氏「来年やってみたら真っ赤かになる。今からでも中止してもいいじゃないか万博自体を」 12月2日 ニッポン放送
高村 薫氏「吉村知事ら言い出しっぺが必要な責任を取るべき。それを監視するのは私たちの責任だ」 11月22日 毎日新聞

石破茂内閣総理大臣あて「2025年大阪・関西万博の中止を求める要請署名」にご協力を！3次署名集約2月末です